

# 新潟県精神保健福祉協会新潟市支部 令和6年度 市民講座

正しく知って！  
薬学の世界  
(2回シリーズ)

風邪薬などの市販薬や医療機関で処方してもらう薬、サプリメントなどの機能性表示食品について、皆さんは正しく理解されていますか？市販薬の過剰摂取をする若者層が増加している現状もあり社会問題となっています。薬を飲んだ時の体の変化、飲み合わせや間違った服用による健康被害、近所にある薬局や薬剤師の役割・・・等2回シリーズで新潟薬科大学の先生方にお聞きします。どなたでも聴講いただけますので、ぜひご参加ください。

## 【第1回】 若年層に広がる市販薬の過剰摂取 ～誰もが当事者のサポーターになれる社会を目指して～



### 講師プロフィール

新潟薬科大学薬学部卒業後、同大学大学院を経て鹿児島県で薬物乱用防止関連業務を含めた薬務行政の職務に従事。その後、2013年から新潟薬科大学薬学部に着任し、現在に至るまで薬学生の教育や専門分野である物理化学関連の研究等に携わっている。

また、行政経験を活かし、社会貢献活動の一環として、児童・生徒向けの薬物乱用防止教室や薬物乱用防止に携わる指導者向けの研修会等を多数実施。

さらに、薬物乱用防止に関するメディア取材協力や大学公式ブログ(YAKUDAI WALK)への記事執筆等も行っている。

【講師】 新潟薬科大学 薬学部  
しろう たつろう  
助教 城田 起郎 氏

【日時】 令和6年12月21日(土曜日)午後2時～午後4時 **受付** 午後1時30分～

【会場】 新潟テルサ 3階 大会議室 (新潟市中央区鐘木185-18)

【定員】 100名(先着順) 参加無料。どなたでも参加できます。

【申込方法】 右記の二次元コードから、新潟市オンライン申請システムへアクセスしてお申し込みください📄



URL <https://lgpos.task-asp.net/cu/151009/ea/residents/procedures/apply/d6afa615-423b-4af1-8a12-141daaab5295/start>

または、新潟市役所コールセンター 電話番号 **025-243-4894**  
(受付時間:午前8時から午後9時まで)へお申し込みください。

※参加申込 令和6年11月22日(金)から12月13日(金)まで

第2回は、新潟薬科大学教授 富永佳子氏を講師に迎えて  
令和7年2月22日(土)に開催を予定しています。  
参加申込は、令和7年1月中旬からとなります。

## < 会場アクセス >

JR 新潟駅バスターミナル 16番 S7スポーツ公園線  
バス停「産業振興センター前」下車、徒歩1分

## < 駐車場 >

専用駐車場 550台  
臨時駐車場 1475台(周辺施設と共用)  
車イス駐車場 5台



## 【新潟県精神保健福祉協会について】

こころの健康に関する知識の普及啓発を行い、県民一人ひとりのこころの病の予防・健康づくりをすすめ、また、精神障害者の社会復帰と社会参加の促進につとめることに賛同する会員の集まりです。

新潟市支部を含めて県内に6支部あります。随時、会員を募集しています。

病院・クリニック・その他事業所など団体会費(年 2,000 円)、個人会費(年 500 円)、寄付も受け付けております。詳しくは、下記にお問い合わせください。

### 《お問い合わせ》

〒951-8133 新潟市中央区川岸町 1 丁目 57 番地 1  
新潟市こころの健康センター内 新潟県精神保健福祉協会新潟市支部  
TEL 025-232-5580  
FAX 025-232-5568  
Mail kokoro@city.niigata.lg.jp